

ふれあいポケット

題字

三水小学校1年

みやもと あおい

2023

2/28

No.203

FUREAI POKETTO



があたく塾

学校では経験できない自然体験活動を提供するがあたく塾。その活動は牟礼村・三水村の合併前から始まり、長く町民の皆さんに親しまれています。スタッフの中には元塾生という方も！

合言葉は『が』がんばる！『あ』あつくなる！
『た』たのしむ！『く』くろうする！

今年度も探検に出かけたり、川遊びや雪遊びをしたり、子どもたちもスタッフも一緒にたくさん『があたく』しました。

※があたくとは北信地域の方言でいたずらという意味
※スタッフとはボランティアで協力してくださる方

●●●主な記事●●●

- P2 事業所紹介
- P3 金銭管理・財産保全生活サポートのご紹介
- P4 学用品リユース実行委員会よりお知らせ
- P5 ボランティア活動保険のご案内
今後の予定ほか
- P6 クイズコーナー、りんごのつばやき
新ささらばさら(4コママンガ)

こんにちは「むれデイサービスセンター」です

むれデイサービスセンターに「機能訓練※」の為のトレーニングマシンが導入されてからもうすぐ10年になります。

機能訓練はご利用者がより良い生活を送れるよう、専門の機能訓練指導員が一人ひとりにあった個別の計画に基づいて実施しています。

マシンを体験されたご利用者からは「想像していたより、大変ではなく楽しかったので、続けていきたい!」「マシンでリハビリした後は身体が軽くなる感じがする」「機能訓練をするようになってから、ちょっとした段差で躓くことがなくなったよ」とご好評をいただいております。

お気軽にお問い合わせください。

※ 病気・怪我・老化などで減退した機能を改善するために行う、運動療法などの訓練。実施要件がございます。

パワーリハビリ室の トレーニングマシンを一部ご紹介



↑ 膝伸ばし・膝曲げ

〈目的とする動作〉

立ち上がり・着座動作の改善、
立位・歩行の安定を図ります。



ご利用時の様子

むれデイサービスセンター
(電話)253-7527

SUN のあれこれ。

私たちが春から秋にかけて、花壇の手入れや草取りの仕事を任されている場所があります。仕事をする利用者さんは、草を取る人、花を植える人、水やりをする人と、それぞれ役割を分担して作業します。夏の暑い日には作業時間を早めたり、秋の季節には来春に備えて冬を越す準備をするなど、一年を通して仕事の内容ややり方が変わること、地域での仕事の意味を知り、四季を感じながら仕事

ができる楽しみがあります。

13年間毎年仕事を提供していただき、また、見守り続けていただいていることに感謝です。



ご存じですか？「金銭管理・財産保全生活サポート事業」

この事業では、高齢者や障がい者のみなさんが地域で安心して日常生活を送れるようにするため、契約に基づいて「金銭管理サービス」「財産保全サービス」を行っています。現在は15名の方がご利用されています。

【対象となる方】

本会会員世帯のうち、下記の(1)～(4)のいずれかに該当し、ご自分で金銭管理や財産保全をすることが難しい方。

- (1) 65歳以上の高齢者
- (2) 身体障がい者（外出困難な方）
- (3) 知的障がい者
- (4) 精神障がい者

【支援内容は？】

- ご本人の代わりに、銀行に行ったり、支払いをします。
- 通帳をお預かりして金庫で保管します。
- 日常生活に関わる相談に応じます。

【費用はかかるの？】

- 相談は無料です。
- 金銭管理サービス（銀行や支払いの手続き）は、1時間あたり1,000円です。
- 財産保全サービス（通帳のお預かり）は、1か月あたり200円です。

★Bさんの場合・・・

《ご利用前》通帳を何度も無くしてしまいました。口座残高の管理も十分でなく、公共料金などの支払いが滞ることがありました。また、手持ちの現金が無くなってしまい買い物ができなかったり、区費や組費が払えないこともありました。

《ご利用後》通帳はお預かりして、社協の金庫で保管しています。公共料金などの引き落としが複数の口座になっていましたので、1つの口座にまとめました。生活費は定期的に銀行でおろしてお届けしています。



通帳やはんこを無くす心配が無くなり、安心しています。前は手持ちの現金が無くて買い物に行けないことがあって、困っていましたが、今はそんなことも無くなって、助かっています。

★金銭管理・財産保全生活サポート事業について、詳しく知りたい方は下記までご連絡ください。

【お問合せ】 飯綱町社会福祉協議会 電話 253-1001 担当 佐藤

飯綱町学用品リユース実行委員会

飯綱町学用品リユース実行委員会は、2020年8月より住民有志の団体として結成され、活動をして参りました。今年度4月からは、町との協働事業として「コミュニティスペースZQ」を活動拠点として事業を展開しています。

【学用品リユースの目指すもの】

- ・資源の有効活用・循環利用
- ・町内での環境意識の高揚
- ・子育て世代の経済的負担軽減
- ・子どもの居場所づくり
- ・悩みを抱える保護者支援
- ・多世代交流



ご家庭で使わなくなった学用品の提供にご協力ください

【回収品】

- 中学学生服（夏用・冬用） ■ 学校指定運動着 ■ 中学指定カバン

※クリーニングまたは洗濯済みのもの

- 学用品（算数セット、絵の具セット、書道セット、彫刻刀セット など）

※氏名は可能な限り消していただくようお願いします。

※購入後6年程度のものを目安としております。

※詳細は「飯綱町学用品リユース実行委員会 Facebook」をご覧ください。

【回収場所】

- 町内設置のリユースボックス

牟礼小学校 / 三水小学校 / 飯綱中学校 / メーラプラザ / 飯綱町民会館

※学校のリユースボックスは、玄関ホールに設置しています。

- 学用品リユース拠点

コミュニティスペースZQ

開館日：毎週水曜日～金曜日（不定休）

時 間：午前10時～午後4時まで



リユースボックス

実行委員会では、リユースボックス内の学用品回収や「エコひろば inZQ」などのイベントを町内全体の環境意識の向上を目指し活動しています。皆様のご協力をお願いします。尚、エコひろば inZQ の詳細については Facebook をご覧ください。

一緒に活動して頂けるメンバーも随時募集しております。

問合せ先：飯綱町学用品リユース実行委員会

メー ル：yotuba_1127@yahoo.co.jp



令和5年度ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のケガや事故などに備えて保険の加入をお勧めしています。今年度加入いただいた方は、3月31日で補償期間が終了となります。新年度に向け新たに加入の手続きをお願いします。

○補償期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

○加入窓口 飯綱町社会福祉協議会地域福祉課(メーラプラザ内)または総務課(デイサービスセンターふれあいの園内)

○保険料

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
保険料	350円	500円	550円

※天災・地震補償プラン：地震、噴火、津波に起因する死傷も補償します。

※特定感染症重点プラン：保険加入と同時に特定感染症については補償の対象となります。

※町内在住又は町内でボランティア活動をする個人・団体に1人あたり100円を助成します。

○お問合せ 飯綱町社会福祉協議会 (電話)253-1001

🍎🍎🍌 いいつな、いいまち、ボランティア通信 🍎🍎🍌

令和4年12月24日(土)にわらび会による年末のお弁当配達を、民生委員の皆様のご協力のもと実施しました。今年度の注文数は133食！注文して下さった皆様に「喜んでいただきたい！」という気持ちで献立を考え、ボランティア18名が協力して調理しました。

わらび会では新規会員を募集中です。一緒に活動していただける方は飯綱町社会福祉協議会(電話)253-1001までご連絡ください。

※わらび会の詳細は、飯綱町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。



寄付

仲俣 孝志 様 米 100 kg
 匿名 様 10,000 円
 匿名 様 食品、飲み物
 匿名 様 おむつ一式
 匿名 様 お菓子
 匿名 様 タオル、手ぬぐい類
 匿名 様 米 210 kg、缶詰 12 缶
 匿名 様 食品(9,876 円分)

今後の予定

3月	1日(水)	スロージョギング
	2日(木)	ナイトウォーキング
	6日(月)	スポーツウェルネス吹き矢
	9日(木)	スロージョギング
		ナイトウォーキング
	11日(土)	てんぐカフェ
	15日(水)	スロージョギング
	16日(木)	ナイトウォーキング
	18日(土)	サンクゼール婚活パーティー
	20日(月)	オレンジカフェ
		スポーツウェルネス吹き矢
	23日(木)	スロージョギング
		ナイトウォーキング
	25日(土)	てんぐカフェ
30日(木)	ナイトウォーキング	

社協ってなんだ？

気になる方は右記より簡単にアクセスできます。

飯綱町社協 HP



クイズコーナー

ふれあいぽけっと2月号を読んで答えを見つけよう！

正解者の中から最大5名様に素敵なお楽しみプレゼント♪

- ① があたく塾の「あ」に込められた意味は？
ヒント：表紙を見てみよう！
- ② 令和5年度ボランティア活動保険に加入後、補償される期間は？
ヒント：5ページを見てみよう！

景品

景品は菊寿しと CoCo Cafe で使えるメーラプラザ共通500円券です。当選者の発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。ぜひご応募ください。

応募方法

ハガキ表

389-1206

飯綱町普光寺920

飯綱町社会福祉協議会

「クイズコーナー」

ハガキ裏

- ・ 答え
- ・ 住所
- ・ 名前
- ・ 電話番号
- ・ 今月号の感想など

社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております(町内在住の方に限る)。締切りは、3月24日(金)【消印有効】です。皆様からのご応募お待ちしております。

新ナリはぐ(156)

こはやしひろみち



りんごのつぶやき

ネット上に「都会風を吹かすな」の文字が踊って目に留まった。出所は福井県池田町が広報誌に載せた「池田暮らしの七か条」だ。人口二千二百名強と福井県内で人口最小の自治体である池田町、都会からの移住者に池田町暮らしの要点を心得てもらうため、地元区長会が定めたのがこの七か条とのこと。同町ホームページで確認したが、移住者に対し、集落毎の共同作業や集落独自の活動への参加協力呼びかけの他、「都会暮らしと違うからといって都会風を吹かさなように」「共同体の中に初顔の人が入ってくれば不安を感じるものであり『どんな人が、何をするか、どうして池田に』と品定めされるのも自然です」などの表現もある。素直で露骨だが、地元の本音がにじみ出ていると感じた。この七か条、ネット上では「田舎の排他性」「高圧的だ」という反応だけでなく、「郷に入れば郷に従うのは当然」「正直で良い」という反応もある。

田舎は閉鎖的だ、遅れている、と思う人、移住者は地域のルールに従わない、何かと都会と比べては難癖をつける、と思う人、その思いのままお互いに「田舎者はこうだ」「都会者はああだ」とピシヤリ決め付け合う例もあるが、そうなる前に、田舎者も都会者も、地元民も移住者も、みんな一緒に疑問や悩みを出し合える場があるといいですね。